

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	7 - 1	事務事業名	電子計算機処理管理運用事業	細事務事業名	電子計算機処理管理運用事業	公的関与	2	シート作成日	平成31年6月18日			
	課名	財政課		グループ	情報管理	担当課長名	安井文雄		シート作成者名	伊藤篤由			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	政策目標	1 定住と交流、活力を生むやとみ			実施計画		事業の開始・終了					
		施策項目	情報化の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	電子自治体の構築と市全体の情報化の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	個別計画												
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)							
		市役所情報システム業務全般				行政情報システムの安定稼働とシステムの効率的運用を図ります。							
事業の内容	1 システムの正常稼働の確認・運用 ・起動、バックアップ、ネットワークの確認 2 障害復旧、防御措置 ・障害時の復旧措置 ・システムやドライバ類の再セットアップによる稼働確保 ・ウイルス障害・不正攻撃への防御措置 3 データの保守 ・日次、月次バックアップとシステム間データの整合性確認 ・バックアップデータの外部施設保管委託 ・基幹系業務の外部データセンタ利用 4 電子計算機室入室退出管理 ・シリンダー錠による入室者の管理 5 システム操作権限の管理 ・ID、パスワード及び指紋認証を利用した二要素認証による操作権限範囲の制御 6 システムサポート、データ処理、システム開発・改修の外部委託等による管理・運用 (活動指標) ・起動時の正常確認や監視を行い、異常の早期発見、対応による安定稼働の確保 ・システム障害の早期復旧や予防・防御措置のため、専任サポート体制による安定・継続稼働を確保 ・新規開発や改修を効率的かつ合理的に対応するための委託開発												
	成果指標	①	指標名							指標名			
指標設定の考え方			事務の性質上指標設定になじみません。						指標設定の考え方				
平成 29 年度			平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度				
実績			実績	目標 ※	目標	実績	実績	目標 ※	目標				
目標			目標 ※	目標 ※	目標	目標 ※	目標 ※	目標 ※	目標				
DO	予算費目	会計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	電子計算管理費
	直接事業費	平成 29 年度決算額		平成 30 年度決算額		平成 ※ 年度予算額							
		国・県支出金	215 千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	164,030 千円		172,053 千円		千円						
	計(A)	164,245 千円		172,053 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	2,121 人		2,046 人		人						
			14,635 千円		14,117 千円		0 千円						
		臨時職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)	178,880 千円		186,170 千円		0 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	地方自治体の根幹をなす事務です。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	大量の個人情報を大量に処理し、安定した窓口サービス等を提供するために有効です。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	情報通信技術の進歩に対応し、新たなシステムの構築、既存システムの見直し、適正な機器更新を行い、常に効率的な活用を図っていく必要があります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	各システムの運用上の経費の削減や、機器の効率的な活用を図っていく必要があります。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価						
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実		<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 4 拡大・充実		<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	マイナンバーを利用した他自治体との情報連携が始まり、よりいっそうの情報セキュリティ対策の向上に努める必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)						
課題解決のための改善計画	市情報セキュリティポリシーの必要性・重要性を職員に周知し、情報管理の徹底に努めます。					迅速で、正確な情報処理を行うことにより、市民への行政サービスの向上を図るとともに、情報セキュリティ対策を一層強化していく必要があります。従って、毎年度繰り返し、情報セキュリティ対策の職員への周知徹底を図っていく必要があります。						
備考												